

「町田市都市づくりのマスタープラン」に掲げる「暮らしとまちのビジョン」と「都市づくりのポリシー」

1 暮らしとまちのビジョン

みんなの“したいこと”で人とまちがつながり わたしの“ココチよさ”がかなうまち

2040年にはさまざまな技術が進化し、働き方、学び方、買い物や移動の方法など、人々のまちでの暮らし方が大きく変わっていると予想されます。町田市の魅力は「都市的なにぎわいや活動」「居心地の良い住環境」「豊かなみどり・自然」がバランスよく身近にあることです。それらを活かし伸ばすことで新しい働き方や多様なライフスタイルに対応した、町田ならではの活動や暮らしを楽しめるまちを目指します。未来の町田では、みんながまちの魅力を満喫して「ちょうどいい暮らし」を送っています。

2 都市づくりのポリシー

- 1 みんなを惹きつける場所(目的地)
をたくさんつくる



- 2 目的地まで気軽に好きな方法で
行ける“移動しやすさ”を用意する



- 3 働く・遊ぶ・食べる・買うなど
さまざまなお気に入りの場所が
見つけられる環境をつくる



- 4 にぎわい・ゆとり・みどりを活かして
住まいのバリエーションを増やす



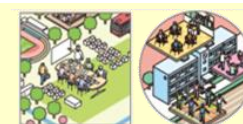
- 5 それぞれのライフスタイル・ステージに
合った住まいが気軽に選べる
しくみをつくる



- 6 身近な公園や道路など、まちのあらゆる
オープンスペースを使いやすくする



- 7 まちの中のもったいないところを
うまく使う



- 8 みんなの“やりたい”を掘り起こし、
みんなで育て、実になるしくみをつくる



- 9 今ある“緑”を、とにかく元気になる
“みどり”に仕立てなおす



- 10 どんなときもみんなが安全で安心できる
環境をつくる



- 11 みんなで協力して、まちを日々整える

